

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 社会 科目 公共

教科： 社会 科目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ F 組

使用教科書：（ 詳説 政治経済 ）

教科 社会 の目標：

【知識及び技能】考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に
【思考力、判断力、表現力等】現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や対
【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国カ

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】人生における青年期の意義や特徴を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】望ましい社会のあり方と自己の生き方との関連について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】働くことの意義と社会参加の意義を理解させる。	第1章 社会を作る私たち 第2章 人間としてよく生きる 第3章 他者とともに生きる 第4章 民主社会の倫理	【知識・技能】人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解してい	○	○	○	6
	【知識及び技能】近年の金融制度改革の動向や金融政策の変化などを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】経済的な効率性と公平性の対立関係について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】政府の規模を念頭にして、経済的な課題	第1章 現代の経済社会 1 経済主体と経済活動の意義 2 経済社会の変容 3 市場のしくみ 4 市場の失敗 5 現代の企業 6 国民所得 …ほか	【知識・技能】自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【思考・判断・表現】自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】日本経済はどのように成長してきたかについて、歴史的な事象が日本経済に与えた影響を、統計資料を基に考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】日本経済はどのように成長してきたかについて、歴史的な事象が日本経済に与えた影響を、統計資料を基に考え	第2章 1 戦後日本経済の成長と課題 2 転機に立つ日本経済 3 経済社会の変化と中小企業 4 農業と食料問題 5 消費者問題 6 公害の防止と環境保全 …ほか	【知識・技能】2000年代以降、景気が拡大しても経済成長率が伸び悩んでいる理由について、多面的・多角的に考察している。 【思考・判断・表現】人口減少社会が直面する経済的課題について協働的に考察したうえで、そのための経済政策を選択・判断し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】経済成長に	○	○	○	6
	【知識及び技能】今後の日本の社会保障制度について、受給と負担のバランスを理解させ、今後の社会保障の在り方を考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】労働契約の特性や労働者の権利について理解させ、日本の雇用の崩壊や雇用の流動性が強まる中での労働のあり	第2章 7 労働問題と労働者の権利 8 こんにちの労働問題 9 社会保障の役割 10 社会保障制度の課題 …ほか	【知識・技能】社会保障の考え方を知り、制度の変遷を理解している。 【思考・判断・表現】望ましい働き方の実現のための方策について、協働的な考察をおこない、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】よりよい社会の実現を視野に、ワーキングプアの解消やワーク・ライフ・バランスの実現を目指し	○	○	○	6
2 学 期	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】大日本帝国憲法と日本国憲法の比較を通じて、日本国憲法の特徴を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】社会権の保障と現実の政策をめぐる課題について着目させる。 【学びに向かう力、人間性等】社会権の保障と現実の政策をめぐる課題	第2部 よりよい社会の形成に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 1 日本国憲法の成立 2 日本国憲法の基本的性格 3 自由に生きる権利 Trial 自由にともなう責任とは 4 平等に生きる権利 …ほか	【知識・技能】自由権・平等権・社会権などの諸権利の内容について理解している。 【思考・判断・表現】 各種の基本的人権が保障されていることの意義を知り、関心が高まっている。また、たとえば平等権と社会的な差別の諸課題について多面的かつ主体的に考察し、よりよい社会の実現を視野に、学習したことを社会の改善に生かそうとしてい	○		○	5
	【知識及び技能】世界情勢の変化と安全保障体制の変化の関連について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】p.71の表3を活用して、自衛権に関する政府解釈が変化していることに着目させる。 【学びに向かう力、人間性等】p.71	第2部 よりよい社会の形成に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 5 社会権と参政権・請求権 6 新しい人権 7 人権の広がりと公共の福祉 8 平和主義と我が国の安全 9 こんにちの防衛問題 …ほか	【知識・技能】防衛関係費と社会情勢との関係について、p.70「Check」を利用して、多面的に考察している。 【思考・判断・表現】自衛権について、p.71「Try」を利用して、多面的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】沖縄の基地問題について、p.74～75「時事NOTE」を利用	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】政治参加と公正な世論の形成、地方自治	第2部 よりよい社会の形成に参加する私たち 第2章 日本の政治機構と政治参加 1 政治機構と国会 2 行政権と行政機能の拡大 3 公正な裁判の保障	【知識・技能】司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。	○	○	○	8
	【知識及び技能】p.91の戦後の政党の系譜図を活用して、戦後日本の政党政治の展開を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】p.92の表1を活用して、各選挙制度の特徴に着目させる。 【学びに向かう力、人間性等】p.92の表1を活用して、各選挙制度の特	第2章 5 政党政治 6 選挙制度 7 世論と政治参加 Trial 多数決で決めることの長所と短所 Challenge ③政治への参加 …ほか	【知識・技能】政党政治や日本の政党政治の課題について理解している。 【思考・判断・表現】p.91「時事NOTE」を利用して、日本の政党政治の現状について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】p.90のCheckを通じて、日本の各政党の特徴を読み取ることができる。	○	○	○	6

[illegible]